

【様式2】

平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(法人名:産業技術総合研究所 第4/四半期)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
SPring-8施設利用料 1式	契約担当職 第二研究業務推進部長 渡邊 修治 (茨城県つくば市梅園1-1-1)	H27.1.23	公益財団法人 高輝度光科学研究センター 兵庫県佐用郡佐用町光都1-1-1	当該場所で行うことが不可能であり場所が限定され、供給者が一に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	1,274,040	非公表	-	CRESTプロジェクトにて研究対象とする電圧磁気異方性の物理起源解明を目的として、スピン・軌道磁気モーメント測定を行う必要があり、当該実験を行えるのがSPring-8であるため。 電極下の磁性薄膜に対する当該測定には、放射光XMCD実験が最適であるが、国内ではSPring-8においてのみ実施が可能である。(実験に使用する装置は国内でspring-8にのみ存在する)	5	
情報セキュリティに係る調査分析業務 1式	契約担当職 調達室長 吉成 美智夫 (茨城県つくば市梅園1-1-1)	H27.1.30	(株)ラック 東京都千代田区平河町2-16-1	機関の予見することができない事態によりもたらされた緊急の理由から、会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	1,728,000	非公表	-	一般の情報セキュリティインシデント(外部公開用HPの改機)を受け、当該サーバ機器について調査分析に時間を要した場合、業務運営上多大な損害が及ぶ可能性もあり、いち早くサーバ機器の調査・分析を行うことが必要不可欠であったため。	19	
肺癌細胞と間質細胞のシーケンス解析作業 1式	契約担当職 臨海副都心研究業務推進部長 小野瀬 克信 (東京都江東区青海2-3-26)	H27.2.5	国立大学法人東京大学 新領域創成科学研究科オーミクス情報センター 千葉県柏市柏の葉5-1-5	契約の相手先が特定しており、その者と契約を締結しなければその目的を達成されないことから、会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	2,490,500	非公表	-	次世代シーケンサーを用いた細胞のシーケンス解析作業は、民間の受託解析サービスによって国内研究機関向けに実施しているものがあるが、本件における解析作業に必要なエピゲノム解析は、民間の受託解析サービスでは実施されておらず、唯一、次世代型シーケンサーと高性能コンピュータ解析システムを組み合わせた先端オーミクス解析システムを有する東京大学大学院新領域創成科学研究科付属オーミクス情報センターでのみ実施可能なものである。 従って、本件の実施先としては、東京大学大学院新領域創成科学研究科付属オーミクス情報センター以外にない。	19	

【様式2】

平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(法人名:産業技術総合研究所 第4/四半期)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
産総研本格研究WS会場借料	契約担当職 中国研究業務推進室長 関河 敏行 (広島県東広島市鏡山3-11-32)	H27.2.10	(株)ホテルグランヴィア岡山 岡山県岡山市北区駅元町1-5	当該場所で行うことが不可能であり場所が限定され、供給者が一に特定されることから会計規程第30条第3項に該当するため。	非公表	985,608	非公表	-	<ul style="list-style-type: none"> ・本WSは、産業界、経済界、大学、公設研などから幅広く参加いただき、本格研究の成果を外部に公開し成果の普及に資するとともに、本格研究の今後の展開に活かすための外部に開かれた議論の場とするため、講演会で250名程度、意見交換会、屋食懇談会に各30名程度、来賓控室(事務局控室)として20名程度収容できる会議室及び交流会(懇親会)で100名程度収容できる部屋を確保する必要がある。これらの人数規模を収容可能な施設として岡山駅周辺には、ホテルグランヴィア岡山、岡山プラザホテル、岡山国際ホテルがある。 ・産総研内でのWS日程調整の結果、中国センターは2月24日に決定された。 ・ホテルグランヴィア岡山は2月24日に予約が可能であるが、岡山プラザホテル、岡山国際ホテルは一部予約が入っており、上記で必要とする会議室を一施設で確保するにはグランヴィア以外にない。なお、ホテルグランヴィアは、定員200名～700名収容の講演会場、同30名収容の会議室5室、交流会場は同120～450名収容可能であることを確認済である。 ・岡山国際ホテル(ホテル送迎バス(1時間間隔)20分)、岡山プラザホテル(岡山駅から路線バス15分+徒歩3分)は、岡山駅からの交通の便も悪く、当日の会場手配が出来ない。また、岡山駅北口にある岡山全日空ホテルには要件を満たす会議室が用意されていない。 	5	